

「第36回熊本市市民美術展 熊本アートパレード」 作品募集と開催のお知らせ

平素は当館の事業にご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。熊本市現代美術館では、2025年3月16日（日）から4月13日（日）まで、「第36回熊本市市民美術展 熊本アートパレード」を開催いたします。

本展は、熊本市ゆかりの皆さんに自由に出品していただく展覧会で、熊本市の文化創作活動の活性化と芸術の表現活動を通じた相互の交流を促進し、創造性に富んだ活力ある郷土・熊本を形成することを目的として、毎年行っているものです。

36回目の開催となる本年の審査員は、美術家の森村泰昌を迎え、「これはゼッタイ落選だ！！」というテーマで作品を募集します。

つきましては、同展の開催と作品募集について広くご紹介いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

【募集要項】

受付日時：2025年3月8日（土）・9日（日） 10:00～17:00 [2日間]

テーマ：これはゼッタイ落選だ！！

応募資格：15歳以上（中学生を除く）の熊本市在住・在勤・在学者または熊本市出身

部門・規定：○平面部門（洋画・日本画・版画・デザイン・写真・書など）

形式①：130cm×130cm以内

形式②：170cm×50cm以内

※額サイズを含む。規定サイズ内ならば、連結された組作品も可。

※ヒートンなど展示に必要な金具をつけ、展示可能な状態としてください。

※作品の表面保護が必要な場合はアクリルを使用してください（ガラス不可）。

○立体部門（彫刻、工芸等など）

高さ、幅、奥行ともに100cm以内で、重さ50kg以内。

○映像部門

上映時間は20分以内で、スクリーンサイズは50インチ以内。

※モニター及び再生用機器は各自用意し、受付の際に機器再生の手順書を添付してください。

出品料：無料

出品点数：1部門につき1点まで

- 注意事項：**
- ① 材質、形状、技法については基本的に制限しませんが、虫害やカビなどのおそれのあるものの使用は禁止します。例：食品、生花、ドライフラワー、流木、土など
 - ② 作品の安全性・衛生上の問題や公序良俗に反する点が認められる場合は、出品をお断りすることがあります。
 - ③ 展示・設置場所に関する異議は受け付けません。
 - ④ 出品は1年以内に自身が創作した作品で、かつ受賞歴のないものに限ります。

※詳細は添付の募集要項または当館ホームページをご覧ください。

【展覧会会期】

展覧会名： 第36回熊本市民美術展 熊本アートパレード

開催期間： 2025年3月16日（日）～2025年4月13日（日）

開館時間： 10:00～20:00（展覧会入場は19:30まで） ※最終日は15:00閉場

休館日： 火曜日

会場： 熊本市現代美術館 ギャラリーⅠ・Ⅱ

観覧料： 無料

主催： 熊本市現代美術館 [熊本市、公益財団法人熊本市美術文化振興財団]

【審査員紹介】

もりむらやすまさ

森村泰昌（美術家）

1951年、大阪市生まれ。京都市立芸術大学美術学部卒業、同大学美術学部専攻科修了。1985年、ゴッホの肖像画に扮するセルフポートレート写真《肖像・ゴッホ》を発表。以降、今日に至るまで、一貫して「自画像的作品」をテーマに作品をつくりつづける。国内外で多くの個展を開催、グループ展に参加。ヨコハマトリエナーレ2014ではアーティストティック・ディレクターを務める。2018年、大阪市北加賀屋に「M@M モリムラ@ミュージアム」をオープン、定期的に企画展を開催する。2022年、「森村泰昌×桐竹勘十郎人形浄瑠璃「新・鏡影奇譚」」にて創作床本と出演。2024年、初のパブリックアート《適塾の集い》を大阪大学中之島センターに設置。2007年、芸術選奨文部科学大臣賞受賞。2011年、毎日芸術賞受賞、日本写真協会賞受賞、紫綬褒章受章。

著書に『生き延びるために芸術は必要か』（2024年、光文社新書）など多数。

*写真クレジット 撮影：福永一夫



テーマ「これはゼツタイ落選だ！！」によせて

「なんだ、これは」を目指したい

誰もが知る、あのフィンセント・ファン・ゴッホ。この画家の絵は、生前たった一点しか売れなかったらしい。当時の人々は「なんだ、これは。こんなの絵じゃないよ」という感じで、みんな理解できなかったのだ。

表現って、そういうところがあるから面白い。ヒップホップだって、ブレイキンだって、それに AI だって、最初は「なんだ、これは」の世界だった。でもやがて、世の中があとからついてくる。

だから、こんなものを応募したら入選するぞとか、受賞するぞとか、そういう“傾向と対策”は、表現世界には通用しない。相手の顔色をうかがった、ウケねらいの作品には、どこか不純な雰囲気がつきまとう。それは意外とはっきり表に出てくるものなのだ。

「こんなものを出したら、なんだ、これはと思われるかもしれない。落選するに決まってる」と不安に感じてても、なんだか自分ではドキドキしたりワクワクしたりする作品だったら、思いきって、それを応募してみてください。

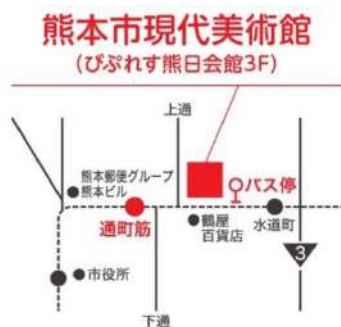
これはゼツタイ落選だと、みんなが感じるなかに、きっとスゴイものがある。ステキな落選作品、たのしみに待っています。

森村泰昌

感染症の流行等によっては、展覧会や関連イベントの中止、開催内容の変更、入場制限等を行う場合があります。詳細と最新情報については当館ホームページおよび SNS をご確認ください。

お問い合わせ

熊本市現代美術館（学芸）富澤治子・坂本顕子（総務）松本芳典
 〒860-0845 熊本市中央区上通町 2-3 tel : 096-278-7500 fax : 096-359-7892
 HP : www.camk.jp Twitter : @camk_kumamoto E-mail : gamadas@camk.or.jp



・美術館入口(びぶれす熊日会館 3 階)まで、通町筋電停
 又はバス停から徒歩 1 分です。電車通り側歩道から、
 エスカレーター又はエレベーターをご利用ください。

※車をご利用の場合は近隣の駐車場をご利用ください。